

第6号

令和5年4月発行

平和地区 ささえあいだより

平和地区生活支援体制整備推進協議会

かかわりあう“日常”をとりもどす



令和4年12月5日会議の様子

様々な居場所づくりを支援しよう

コロナ禍のいま、様々なささえあい活動が中止や休止に追いやられています。平和地区生活支援体制整備推進協議会（通称「協議会」）では、工夫をしながら活動を続ける団体や個人にスポットを当て、その取り組みを広く紹介することで、多くの方に参加の機会を促し、途切れてしまいそうなつながりを再び強く戻したいという想いを込めて、この「平和地区ささえあいだより」を発行しています。

※平和地区内で取り組まれる、ささえあい活動に関する話し合いが開かれた様子などを皆さんへお届けする情報紙です。情報紙の作成費用は、稲沢市社会福祉協議会の会員会費を財源とさせていただきます。

あなたの“やってみたい”を応援します!!

平和地区生活支援体制整備推進協議会では、地域のささえあい活動の基盤となる、サロンや茶話会などの居場所づくりに注目し、活動の立ち上げ支援や、実践団体の紹介、活動相談を受け付けております。『進め方が分からない』『活動の補助は何かないかな?』といったお困りごとに対応いたします! 先ずはお気軽にお問合せください!



「光和仲良しクラブ」

「法立ふれあいサロン」

相談先



社協マスコット「福ちゃん」

◆稲沢市社会福祉協議会 地域福祉グループ

住所：稲沢市稲府町1番地 市役所東庁舎1階

☎：0587-23-6713

◆平和地域包括支援センター

住所：稲沢市平和町観音堂東海塚33番地

☎：0567-47-1176

平和で見つけた地域のお宝活動

畑で野菜とつながり作り「いなざわ1730みどりの里」

菜園サークル「1730みどりの里」は、市とJA愛知西が共催する、はつらつ農業塾の卒業生30名程で自主的に組織されたグループです。元々関りの無かったメンバー同士が、菜園活動というジャンルを通じて知り合い10年以上継続して活動中。地域の課題解決と健康とつながりづくりにアプローチする、一石三鳥とも言えるその取り組みをご紹介します。

特徴①：耕作放棄地を有効活用

近年、平和地域の大きな課題となっている“耕作放棄地”。みどりの里は、そんな土地を有効活用！区画を分けて個人で管理するのではなく、メンバー全員で全体を管理されているので、作業負担もみんなで分担！

特徴②：圧倒的な健康要素

菜園活動は、陽にあたり、運動ができ、野菜の成長を喜び、美味しくいただける、健康づくりに最適な活動です！上下関係のない仲間ができ、様々な情報を交換し合う中で、身体も心も健康になります！

特徴③：多世代の交流

定年退職後の家庭菜園や、菜園技術向上など、参加する目的は様々で、男女問わず幅広い世代のメンバーが交流されています！収穫祭では小さなお子さんも参加され、大きな家族の様な温かみがあります。



相談しながら菜園活動



長芋採れたよ！

いなざわ
こんにちは！『1730みどりの里』です！
菜園サークルは、健康づくり、仲間づくり
認知症予防など、定年退職後に必要な要素が沢山詰まっています！興味のある方、見に来てね！



青空の下で収穫物に舌鼓



みどりの里メンバーの皆さん

『1730みどりの里』

場 所：平和町上丸淵地区内
実施日：毎週金曜日
時 間：9:30~11:00
※季節により変動
対象者：農業塾卒業生
内 容：菜園活動・収穫祭など
連絡先：080-5106-1596（横井）

健康づくり（運動と栄養）×つながりづくり（多世代交流）×地域づくり（地域課題解決）
コロナ禍でも取り組める、非常に画期的な活動でした！是非、見学してみてください！



※地域内でのさまざまな取り組み・活動等、皆さまからの情報提供をお待ちしております！
問合先 社会福祉法人稲沢市社会福祉協議会 地域福祉グループ 担当：鷲見（すみ）
稲沢市稲府町1番地 稲沢市役所東庁舎1階（代表番号）0587-23-6713